演習編　２　近畿大学

特色・対策

▼現代文２題、古文１題の出題で、**全問マーク**であり、現代文は評論・随筆が１題ずつ出題されている。

▼現代文は、書き取り・指示内容・慣用表現・空欄補充・四字熟語などが出題され、書き取りは「同じ漢字を含むもの」を選ばせる出題なので、あらかじめ練習を重ねておきたい。

▼古文は、口語訳・人物指摘・空欄補充・内容説明に加えて、**和歌の修辞法や文学史**も出題されるので準備しておきたい。

漢字　次の～の傍線部と同じ漢字を含むものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **湖畔に別荘がテンザイする。**

① テンチ無用。

② 答案をサイテンする。

③ 有為テンペン。

④ 未来をテンボウする。

解答

**②　点在**

①天地　②採点　③転変　④展望

□ **ガラスの破片がヒサンする。**

① ハサン申告。

② 力尽きてコウサンする。

③ インサンな事件。

④ 野山をサンサクする。

解答

**④　飛散**

①破産　②降参　③陰惨　④散策

□ **マメツしたタイヤ。**

① 貿易マサツ。

② トコノマに飾る品。

③ マスイをかける。

④ スイマに襲われる。

解答

**①　摩滅**

①摩擦　②床の間　③麻酔　④睡魔

□ **各部の予算をソウカツする。**

① カッコでくくる。

② ショカツの警察署。

③ 群雄カッキョ。

④ 平和をカツボウする。

解答

**①　総括**

①括弧　②所轄　③割拠　④渇望

□ **フウコウの土地。**

① コウキが漂う。

② ケイコウと対策。

③ キャッコウを浴びる。

④ 災害からのフッコウ。

解答

**③　風光**

①香気　②傾向　③脚光　④復興

□ **空襲でショウドと化した市街地。**

① カンショウに浸る。

② アンショウに乗り上げる。

③ ショウドウを抑える。

④ ショウリョの念に駆られる。

解答

**④　焦土**

①感傷　②暗礁　③衝動　④焦慮

□ **カレツな生存競争。**

① ヒレツな行為。

② 交渉のケツレツ。

③ ソウレツな戦死。

④ 商品のチンレツ。

解答

**③　苛烈**

①卑劣　②決裂　③壮烈　④陳列

ことば　次の・の傍線部の意味として最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□ **よその犬に秋波を送って呼び寄せる術も知っている。**

① 口笛を吹いて　　② 色目を使って

③ 花を持たせて　　④ 憂いを伝えて

解答

**②**

□ **身も心も猫に捧げつくし、として恥じるところがない、と思われる場面もあった。**

① 平然として　　　② 開き直って

③ 気を遣わずに　　④ じせずに

解答

**①**

ことば　次の□10・□11に当てはまるものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□□10 **「大勢順応主義的な心性」を表す成句として、適切でないもの。**

① 長いものには巻かれろ

② 流れにさす

③ 勝ち馬に乗る

④ 寄らば大樹の陰

解答

**②**

□□11 **「ものがある時に惜しみなく分け与えることで、ものがない時に分け与えられることを保証する仕組み」を説明する言葉として最も適切なもの。**

① 御恩奉公　　② 慈善事業

③ 互酬関係　　④ 資源配分

解答

**③**

ことば　次の□12～□14の空欄部に入る言葉として最も適切なものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□□12 **ところが今度はモダニストたちは、啓蒙主義者の非徹底性と性、相手に合わせて言うことを変える［　　　　　］をく、という戦略をとってきます。**

① 無政府主義　　② 主義

③ 利他主義　　　④ 感傷主義

解答

**②**

□□13 **お婆さんのからりとした声が詰め寄っていた。ほんとうに困るの、とつづいた。四方から敷地に侵入してくる猫たちが、いかに庭を荒らし屋根を騒がせ、ときには座敷に泥の足跡を残すものか、と［　　　　　］と話していた。**

① やはり　　② 逆に

③ むしろ　　④ けれど

解答

**③**

□□14 **子供でも人前で恥をかかされれば、はにかむものである。おかっぱの無邪気なのが、へこたれて笑っていたりすると、自分の子でなくても［　　　　　］。**

① 身二つになる　　　② 身をにする

③ 身を持ちくずす　　④ 身につまされる

解答

**④**

和歌　次の□15～□18に当てはまるものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□□15 **「ふこともいさしら雲の中空にただよひぬべき身をいかにせん」に使われている修辞技巧の組み合わせとして、最も適切なもの。**

① 序詞と掛詞　　② 枕詞と縁語

③ 掛詞と縁語　　④ 縁語と序詞

解答

**③**

□□16 **「き世きにしかどもこと問ひかかる音だにもせず」の説明として、最も適切なもの。**

① 憂き世を生きるはかなさを寂しげな風景に託している。

② 相手に自分の存在を気づいてほしいと呼びかけている。

③ ものしずかな吉野山での出家を望む心境を述べている。

④ 訪れる者も少ない吉野山での孤独な生活を詠んでいる。

解答

**②**

□□17 **「いく野のみちのとほければまだふみもみずのはしだて」で、掛詞は何箇所使われているか（同一部分で複数の意味に掛けている場合も、一箇所と数えるものとする）。**

① 一箇所　② 二箇所　③ 三箇所　④ 四箇所

解答

**②**

□□18 **「世にふるをうき身と思ふわが袖のぬれはじめける宵のあめかな」の傍線部の部分に掛けられている語の組み合わせとして、最も適切なもの。**

① 「る」と「」　　② 「経る」と「降る」

③ 「振る」と「古」　　④ 「経る」と「振る」

解答

**②**

古文　次の□19～□21の傍線部の解釈として最も適切なものを、選択肢の中から一つ選べ。

□□19 **かかるほどに、大臣までになりぬ。やもめにてえあるまじ。われ、もの食はざらむ女得む、として、絹ぐらにある徳町といふの富めるあり、それを召し取りて、北の方にしたまふ。**

① 独り身でいるわけにはいかない。

② 独り身でいるつもりだ。

③ 独り身でいるはずがない。

④ 独り身でいないかもしれない。

解答

**①**

□□20 **かかる所にいつとなくつくづくとながめたまふ姫君たちの御心のうちいかならんと、いみじう心苦しう思ひやらるるに、**

① たいそういたわしく気にかかる。

② とてもつらい心境に気を配っている。

③ 非常に申し訳ないように思える。

④ すばらしくてつらい気持ちが晴れる。

解答

**①**

□□21 **されど、かしこう、それにてなむそことは申さずなりにし、笑ひなましかば、不用ぞかし。**

① 笑ってしまったので台無しになった。

② 笑っているので台無しになるだろう。

③ 笑ってしまっていたら台無しだった。

④ 笑ったとしても台無しにはならない。

解答

**③**

文法　次の□22・□23の空欄部に入る言葉として、最も適切なものを、それぞれの選択肢から一つ選べ。

□□22 **（金五十両を水浴びをしたところに忘れたことを思い出して）「今は人の物にぞ成りぬらむ。帰りて尋ぬとも［　　　　　］」**

① あらむ　　② あらめ

③ あらじ　　④ あれかし

解答

**③**

□□23 **「よし、これゆゑそむく［　　　　　］浮き世なりけり」と思ひ立ちて、**

① べし　　　② べき

③ べから　　④ べく

解答

**②**

文法　次の□24～□26の説明に当てはまるものを、選択肢の中から一つ選べ。

□□24 **次の傍線部と文法的に同じ種類の「り」。**

**異議なくし、即ちの殿にのぞめり。**

① いみじう心まうけさせたまへり。

② 奥の方より、「何事ぞ」といらふる声すなり。

③ すだれ少し上げて、花奉るめり。

④ も取り返したる馬をばにうち預けて寝にけり。

解答

**①**

「完了・存続」の助動詞「り」の終止形。

②「推定」の助動詞「なり」の一部。③「推定」の助動詞「めり」の一部。④「過去」の助動詞「けり」の一部。

□□25 **次の傍線部のうち意味の異なるもの。**

① 湯水吸わす

② 魚食はせず

③ かへりてほしげにす

④ 庭掃かせ

解答

**③**

□□26 **「我ばかりは物思はしきはなきなめりと、うらやましう思ひわたされたまふ」の「な」と文法的用法が同じもの。**

① 男、いなむとしければ、女、読みいだしたり。

② 夕暮れのは山と見えななむ夜は越えじと宿りとるべく

③ さぶらふ人も、いみじうやすき息災の祈りななりなど言ふ。

④ もののあはれも知らずなりゆくなむ、あさましき。

解答

**③**

「なめり」の「な」は「断定」の助動詞「なり」の連体形撥音便無表記になったもの。

①はナ変動詞「ぬ」の未然形の一部、②「強意（完了）」の助動詞「ぬ」の未然形、④係助詞「なむ」の一部。

文学史　次の□27・□28の説明に当てはまるものを、それぞれの選択肢の中から一つ選べ。

□□27 **『物語』より成立時期の早いもの。**

① 宇治拾遺物語　　② 和歌集

③ 源氏物語　　　　④ 集

解答

**③**

狭衣物語＝平安後期、①鎌倉初期②鎌倉初期③平安中期④鎌倉初期

□□28 **『宇治拾遺物語』とジャンルが異なるもの。**

① 平家物語　　② 古今著聞集

③ 集　　　④

解答

**①**

宇治拾遺物語＝説話集、①軍記物語、他は説話集であるが、②は世俗説話集③は仏教説話集。④は教訓説話集。